

新幹線プレス

2015年2月17日

No.210

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

2015春闘スタート! ベア6000円・定昇1500円×4・夏季手当3.5ヶ月を要求!

「職場改善要求」も申し入れ!!!

2015春闘要求を勝ち取るべく、本部は「2015年賃金引上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」を、2月12日会社に提出しました。

私たち新幹線地本も運輸所関係、車両所関係、駅関係で112項目にわたる「職場諸要求」の申し入れを昨日2月16日幹鉄事に行いました。賃上げ要求満額獲得と共に各職場における諸問題の解決に向けて、安全で働きやすい職場を目指して春闘を闘い抜きましょう!

《 主な要求は以下の通りです (要旨・抜粋) 》

- 運輸所職場では年休発給について、必要な日に入らないことが日常化している。一人の年休も入らない日もある。さらに、年休が入らない場合の時季変更も明示していない。このことは、労基法の年休発給の主旨および時季変更の取扱いからも違反している。直ちに改善すること。
- 運輸所における本人の同意のない一方的な休日出勤は、直ちに止めること。
- 車両所では管理者による一方的な指摘・注意がボーナスカットの理由とされている。このような恣意的な指摘行為は直ちにやめること。
- 車両所に導入された『復帰教育』は見せしめの教育であるため直ちに中止すること。
- 交番検査は土・日の休日を基本とすること。また、土・日、祝日に出勤が発生する場合は月初めに公表すること。
- 検修作業手当の倍増。さらに日勤勤務手当および交番検査手当を新設すること。
- 車両所における、車両係でありながら技術系の業務を担当させている、いわゆる「ゴールデンハンマー」は直ちに廃止し、技術系の登用を増やすこと。
- 車両所の各検修庫は老朽化により、屋根上からの雨漏れ、床コンクリートの欠損による段差の発生、さらには側溝のグレーチングに凹凸が多数あるため危険である。よって、労働災害防止及び運転事故防止のため早急に対策を行うこと。
- 東京交番検査車両所の検修庫7番線と8番線及び9番線における同時交番検査施行において、放送が錯綜している。安全作業に支障があるため改善策をとること。
- 車両所構内の停止位置目標が夜間・早朝は見づらい。反射板を使ったものに改修すること。また、汚れて見にくい箇所もあるため定期的に点検・清掃を行うこと。
- 三島車両所の検修庫も列車の入出庫を知らせる放送を流し、安全確保すること。
- 東京駅営業3科は乗客、遺失物とも日常的に超過勤務が発生し、超勤が業務の前提となっているパートがある。慢性的な要員不足を解消すること。 他